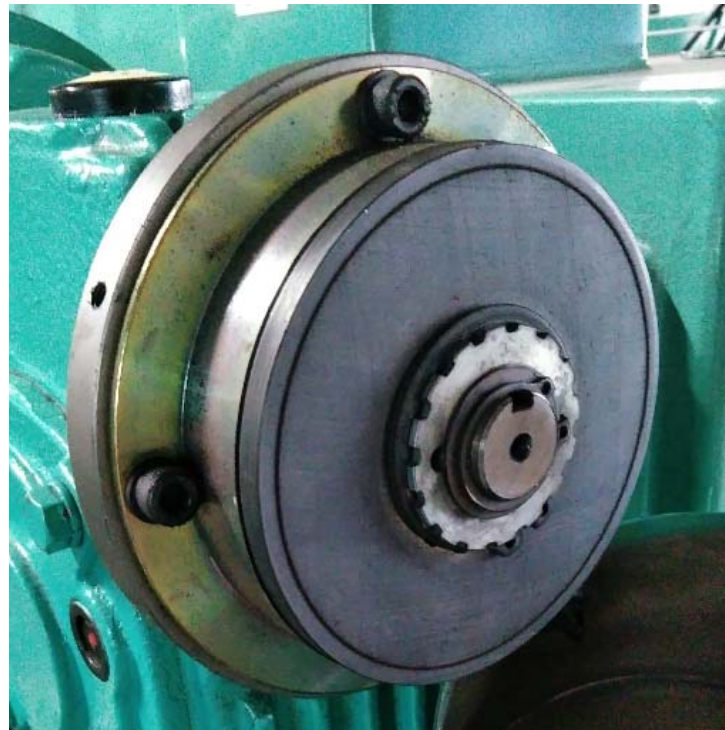


超仕上カンナ盤 送りブレーキ交換



1



ブレーキカバーを外します。

送りブレーキ交換

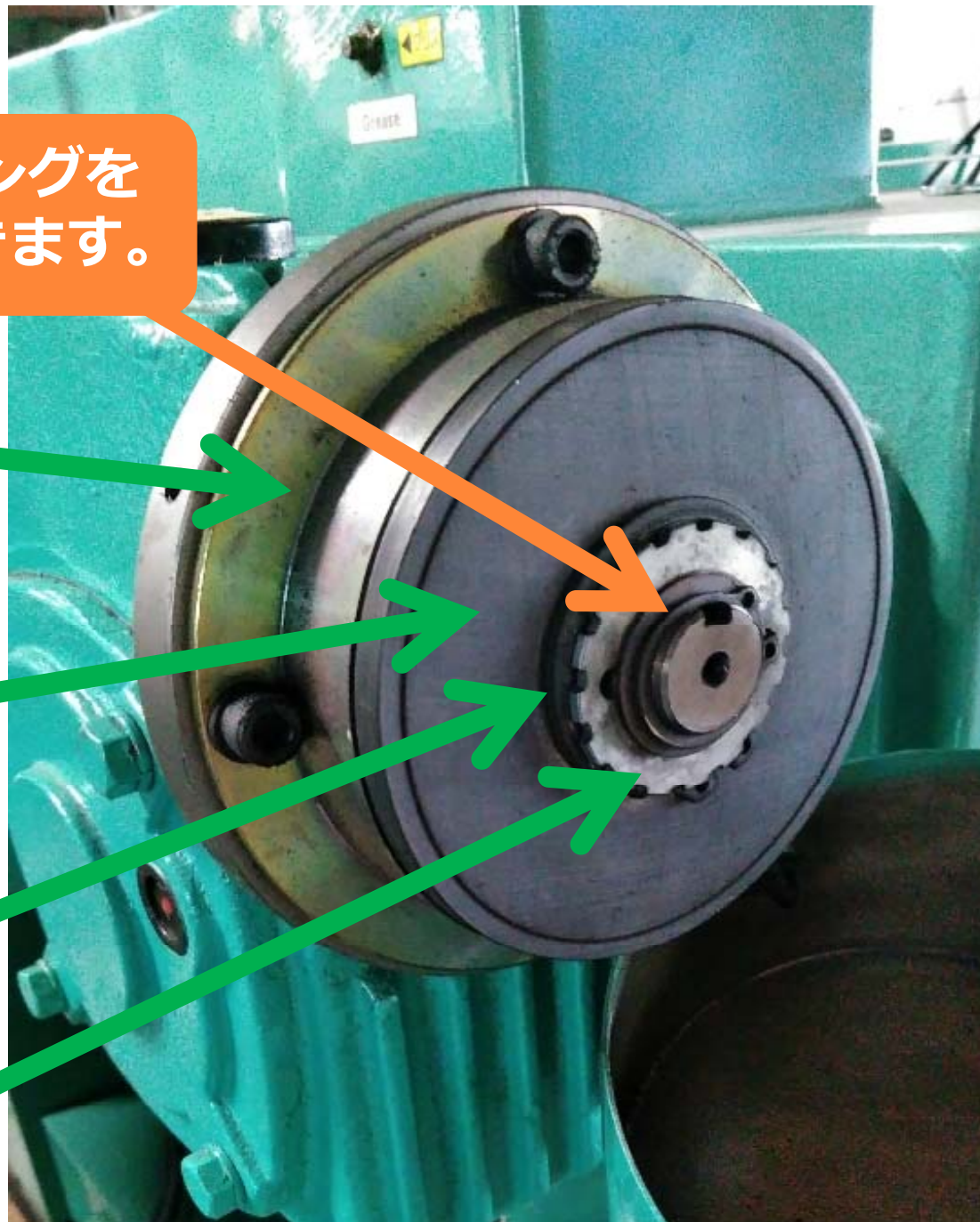
軸のストップリングを外してシムを抜きます。

ブレーキコイル

アーマチュア
(摩擦板)

ボスの
ストップリング

ボス



送りブレーキ交換

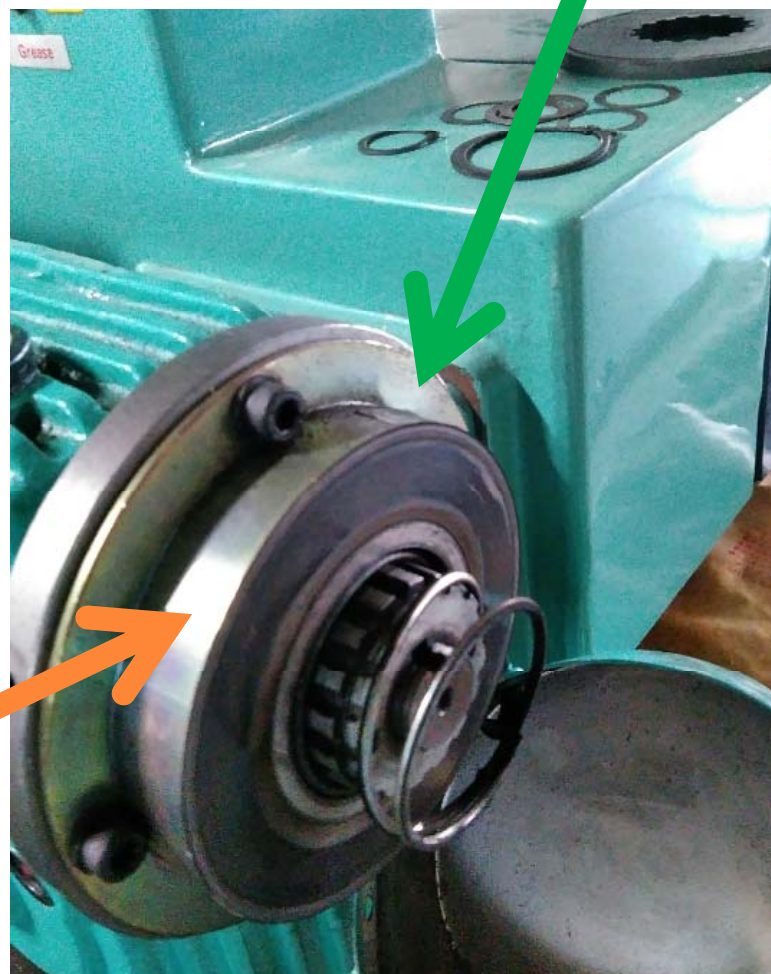


アーマチュア
(摩擦板)

ブレーキコイル

ボスのストップリング
を外しアーマチュア
(摩擦板)を外します。

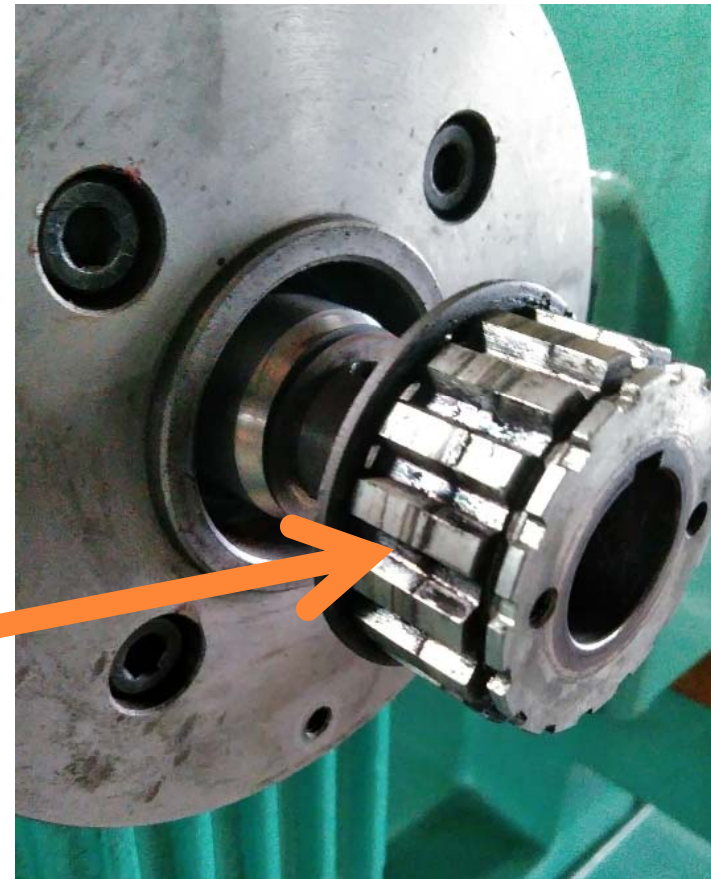
キャプボルト4個を外し、
ブレーキコイルを外します。



送りブレーキ交換



固着して外れない時は、減速機とコイルの間に隙間を作ってプーリー抜きを使用します。



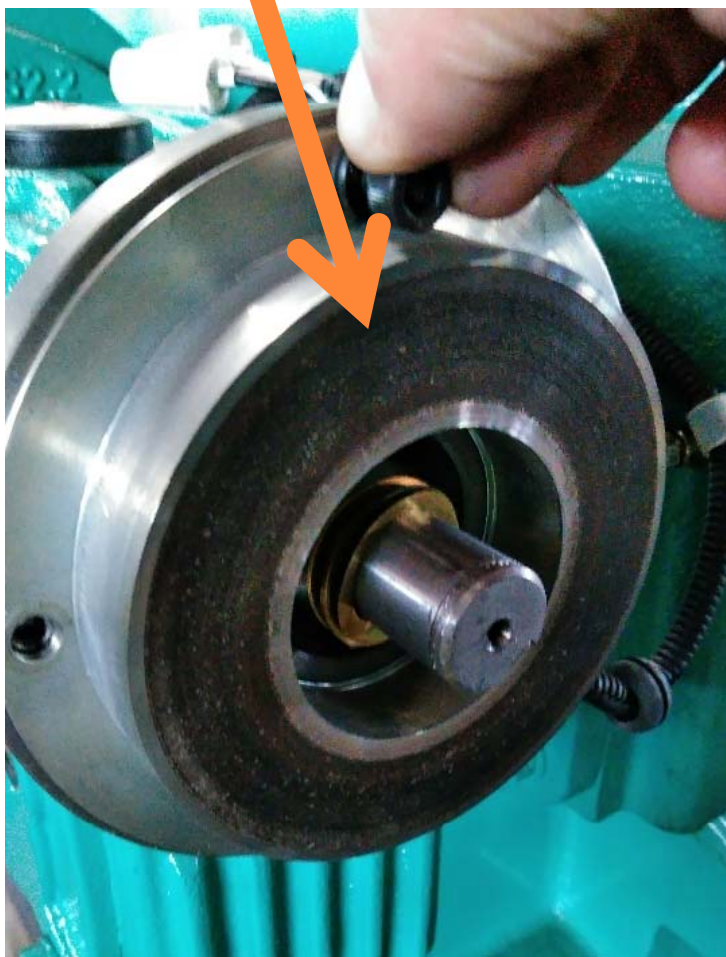
ボスを抜きます。ボスが固着して外れない時は、プーリー抜きを使用します。

ブレーキコイル、アーマチュア、ボス、スプリング、シムは廃棄です。

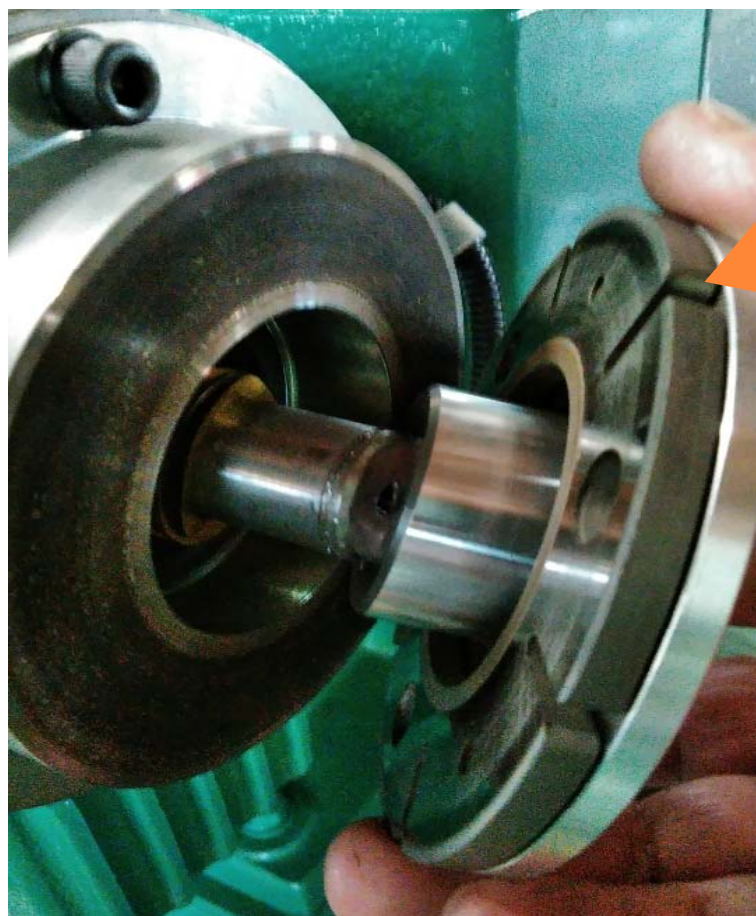


汚れを除去します。
キーは使用しますので
紛失しないようにして
ください。

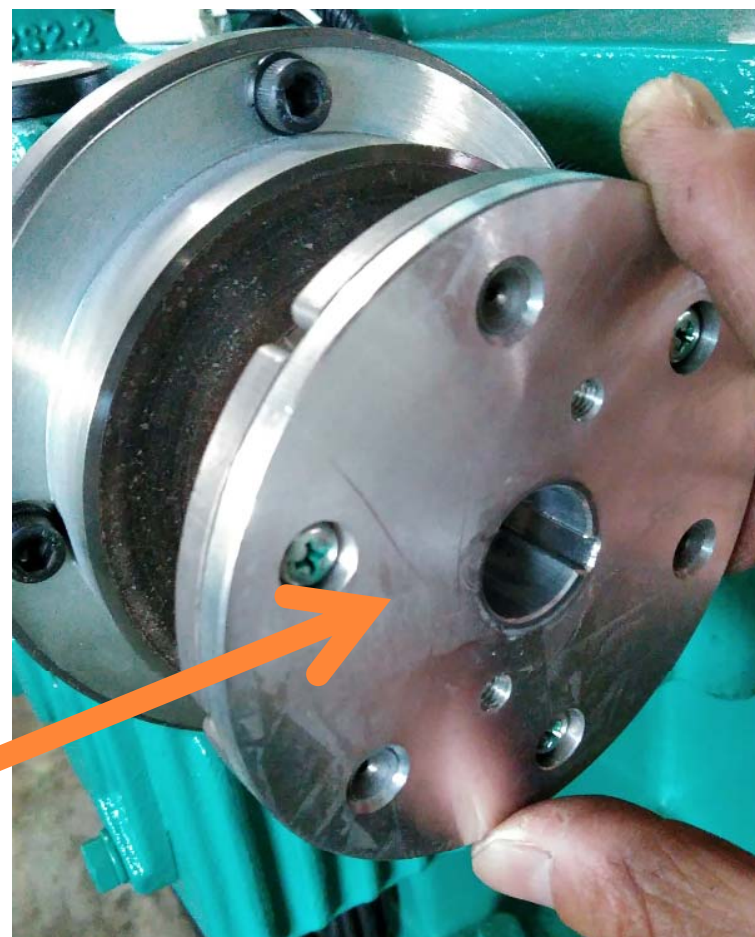
新しいブレーキコイル
を取付けます。



新しいブレーキに付属
しているシムを全て挿
入します。

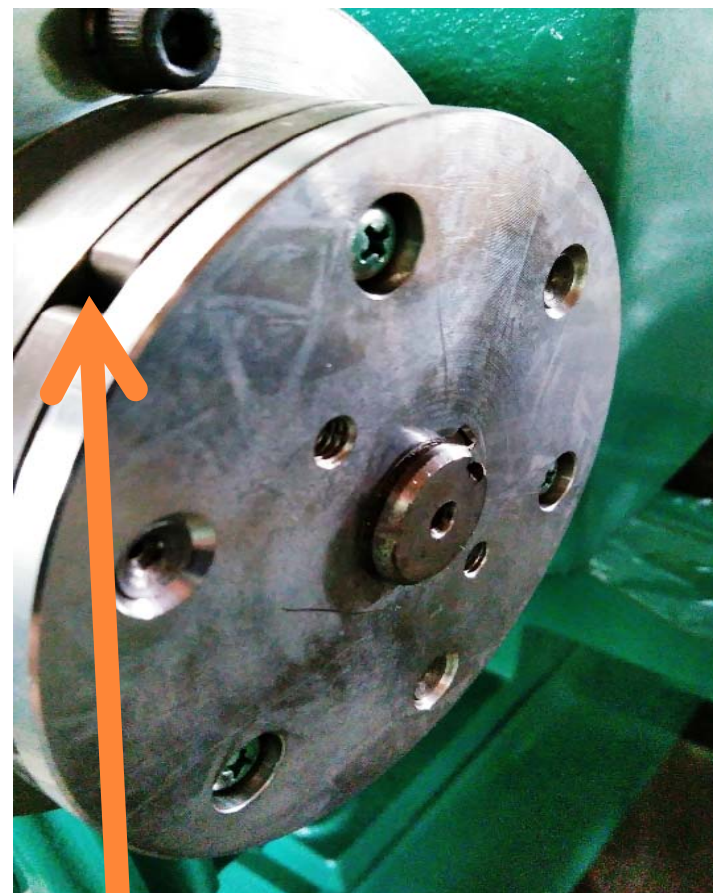
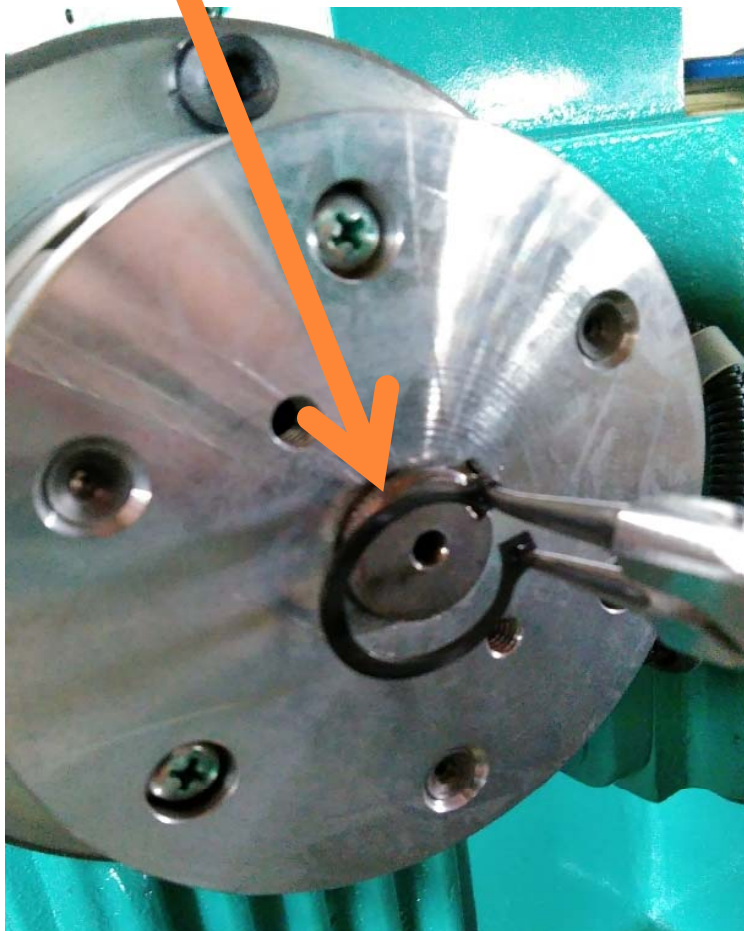


アーマチュア(摩擦板)
を装着します。

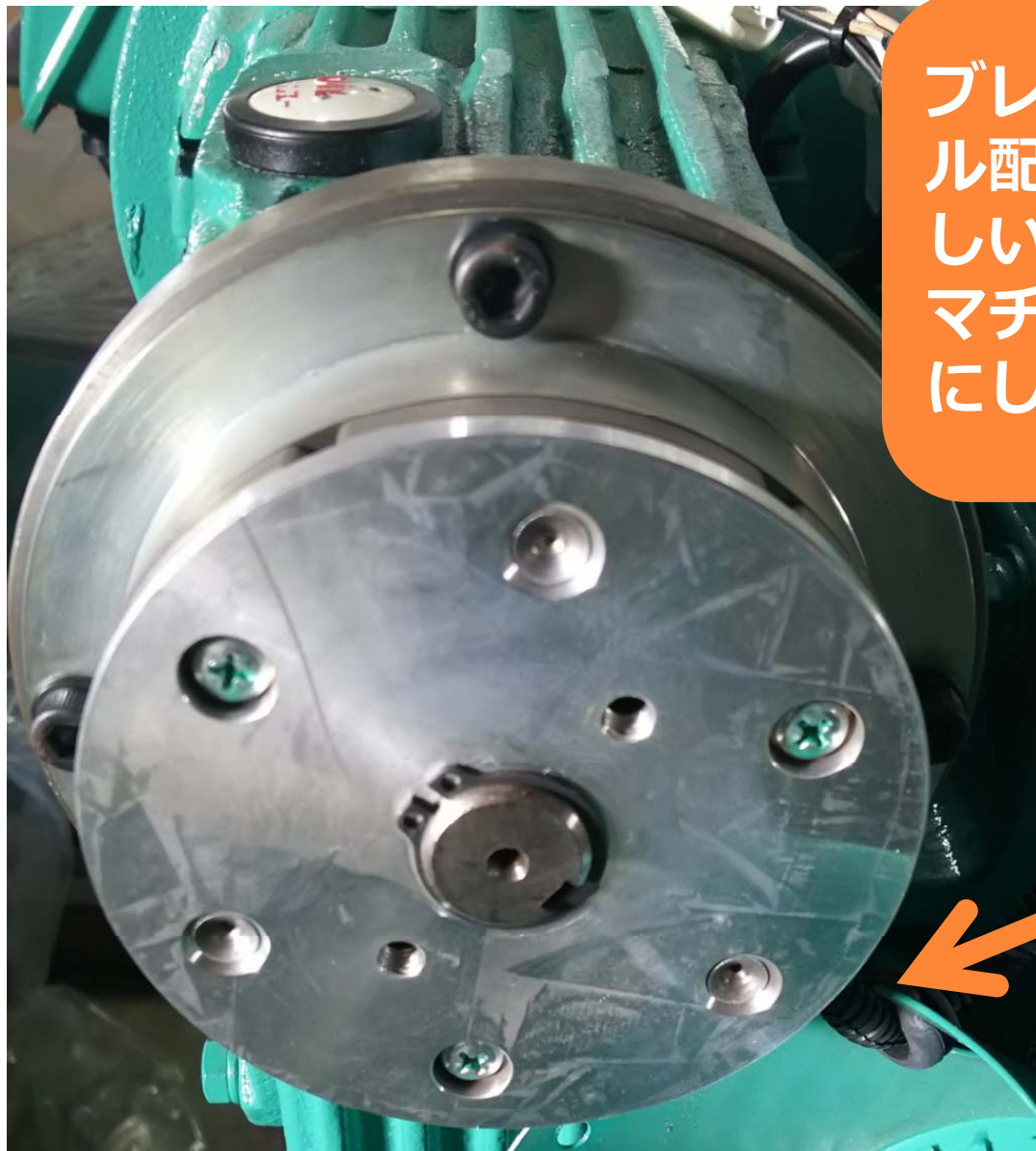


固ければプラハンマー等
で慎重に叩いて所定の位
置まで押し込みます。

ストップリングを取付けます。

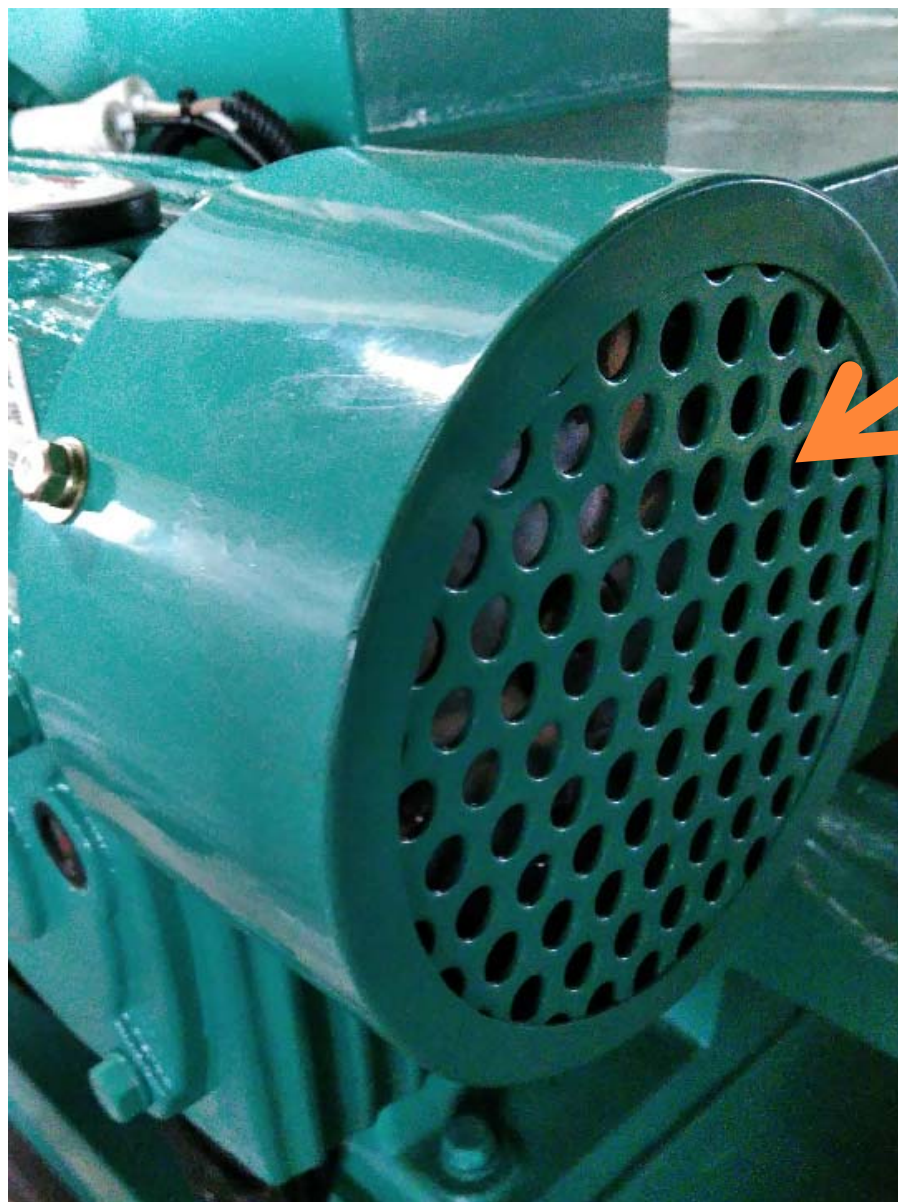


コイルとアーマチュア
の間隙は0.2~0.3mm
です。



ブレーキカバー内のコイル配線は最短距離が望ましいです。回転するアーマチュアに触れないようにしてください。

配線を終えたら動作チェックをします。



新しいブレーキカバーを取付けます。放熱用の穴が開いていますから音も漏れます。

ブレーキを交換する時は、ブレーキ電源もセットで交換されることをお勧めします。